

# かぼちゃ



品種：えびす

科名	特 性
ウ リ 科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・果重1.7～1.9kgで、果形は扁円球なで肩。果皮は濃緑地に美しい淡緑色のチラシ斑が入り、外観が新鮮。</li> <li>・果肉は濃黄色で厚く、肉質は粘質がはった粉質で食味良好。</li> <li>・開花後35日で可食期となり、45～50日で完熟期を迎える。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本市場の90%を占めている最もポピュラーな品種でホクホクとして甘いのが特徴。</li> <li>・カロチン・タンパク質・ミネラル・カルシウム・食物繊維等栄養素を豊富な緑黄色野菜です。</li> </ul>

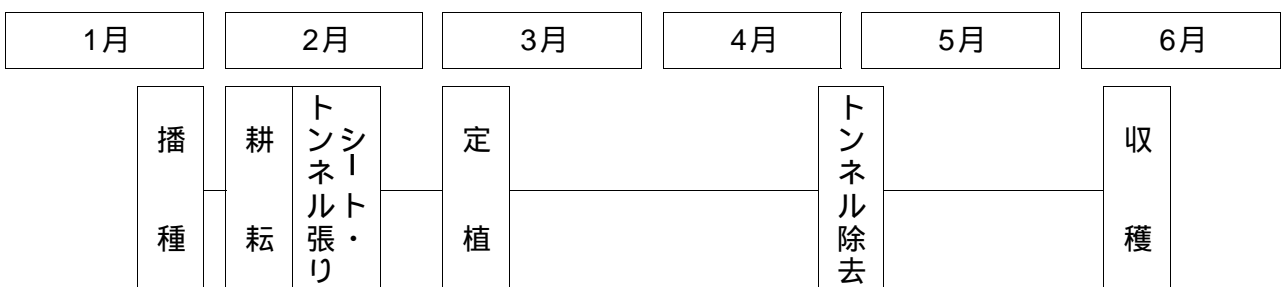
## 生産者紹介



玄関前にて（本人、母、父）

<p>松島さんは、家族4名（本人、妻、父、母）で葉たばこ、かぼちゃ、水稻を栽培されています。</p> <p>現在は安心・安全な作物が出荷できるよう心がけておられます。</p> <p>今後は、減農薬栽培を取り入れ、もっと安心・安全なもの作りに取り組まれます。</p>
--

### 松島さんの栽培管理状況





# 作業風景と作物の生育状況

月日	作業風景	作物の生育状況	
1月 下旬			
<p>播種 指で穴を掘り、その中に一つ種子を入れて指で土を被せます。</p>			
			
<p>播種後です。</p>		<p>播種後 10日目です。</p>	
			
<p>播種後 10日目です。</p>		<p>播種後 21日目です。</p>	
			
<p>播種後 21日目です。</p>		<p>播種後 30日目です。</p>	





播種後 30日目です。

2月  
上旬



圃場は作付けする前に、施肥を行います。



施肥後はトラクターで耕耘します。



2月  
中旬



耕耘後に、定植準備として地温を保つ為にビニールシートを張ります。  
かぼちゃは、つるが長く伸びていくので、シート間隔も広くとられています。

4月  
上旬



3月の上旬に圃場へ定植されて、30日目です。



5月  
上旬



被せていたビニールを取り除きます。

土の部分が見えなくなる程、つるが伸びてきました。



アップ写真

既に、雌花の部分から  
果実ができています。







雌花です。  
ここから立派なかぼ  
ちゃを実らせませす。



雄花です。  
雌花との違いがわか  
りますか？

5月  
中旬



立派なかぼちゃです。  
6月上旬には収穫できそ  
うです。



6月  
上旬



圃場から作業場まで運搬されました。

すごい量です。

これから選別し、全国へ出荷されます。